

【2023年9月4日】  
送付枚数 本票含め4枚

報道機関 各位

件名：山口大学×宇部市共催 市民公開講座

## 『だれもが孤立しない地域づくり

### ～ひきこもり支援 生きづらさを抱えた人の心に寄り添う～』開催

初秋の候、貴社におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。  
平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

このたび山口大学・宇部市の共催により、市民公開講座『だれもが孤立しない地域づくり～ひきこもり支援 生きづらさを抱えた人の心に寄り添う～』を下記のとおり開催します。

山口大学と宇部市はひきこもりに関する地域の支援体制を充実させるために、2022年7月1日、医学部に「社会連携講座 SDS 支援システム開発講座※」を設置しました。以来、全国で初めて大学と地域の連携によるひきこもり支援の人材育成に取り組み、サポーターやゲートキーパーの養成講座を開催してきました。

このたび開催する市民公開講座では、厚生労働省ひきこもり支援専門官の松浦拓郎氏による講演、本学医学部 SDS 支援システム開発講座の山根俊恵教授による支援体制の取り組み報告、KHJ 全国ひきこもり家族会連合会副理事長の池上正樹氏による講演、ひきこもり経験者やその家族とのパネルディスカッションを行います。

一般市民の皆様には正しい知識を持ってもらうことで、誰一人として孤立することのない地域づくりを進めていきます。

つきましては、広くご周知いただきますとともに、取材及び報道等についてご高配賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。なお、**取材を希望される場合は、10月19日（木）までに山口大学医学部総務課広報・国際係へご連絡**いただきますようお願いいたします。

※SDSとは、Social Distancing Syndrome（社会的距離症候群）の略です。

#### 記

1. 日時 2023年10月21日（土）13：00～17：30（開場12：30）
2. 場所 山口大学医学部附属病院 A棟1階オーデトリウム  
〒755-8505 山口県宇部市南小串1-1-1
3. 参加対象者 宇部市在住者または宇部市勤務・在学者（要申込）
4. 定員 300名（先着順）
5. 参加費 無料
6. お申込 申込フォームによる事前申込制 【申込締切：10月6日（金）】

<https://ds23e.cc.yamaguchi-u.ac.jp/~jimu/form/?en=230612125218>

申込フォーム



●この件に関する詳細は下記までお問い合わせください

山口大学医学部総務課広報・国際係 西村  
〒753-8511 宇部市南小串1丁目1番1号  
TEL : 0836-22-2009  
FAX : 0836-22-2113  
E-mail : me268@yamaguchi-u.ac.jp

発信者 国立大学法人山口大学総務企画部  
総務課広報室

〒753-8511 山口市吉田1677-1  
TEL : 083-933-5007  
FAX : 083-933-5013  
E-mail : sh011@yamaguchi-u.ac.jp

（市民公開講座）

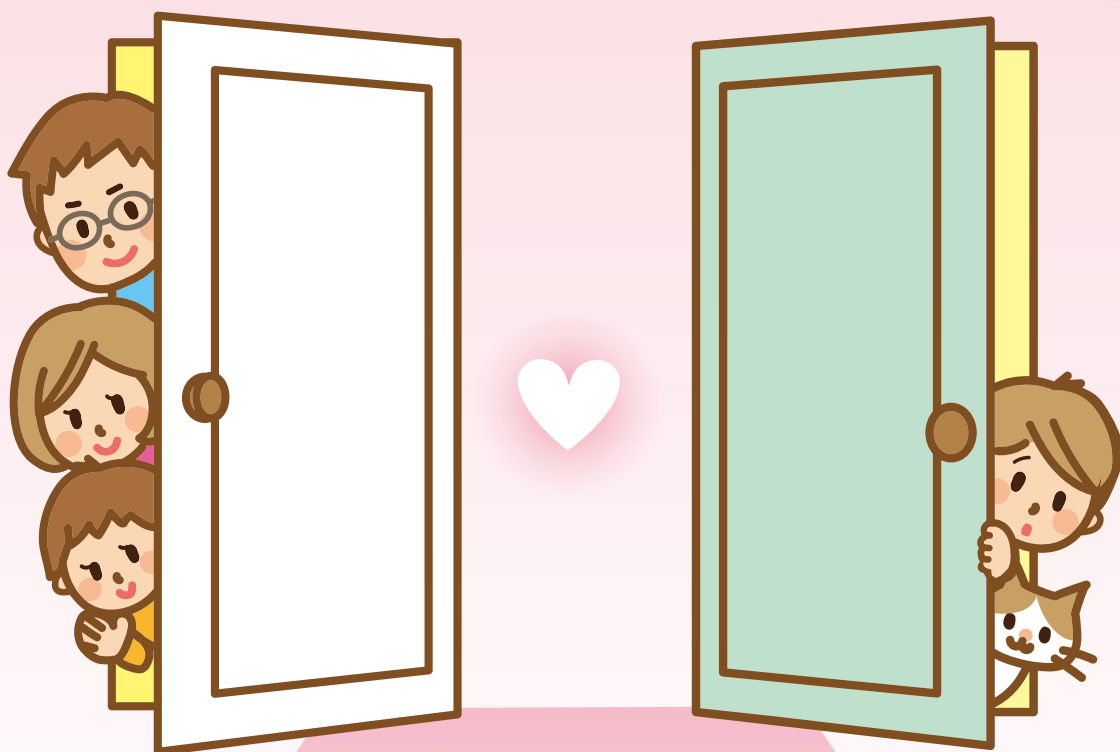
# だれもが孤立しない 地域づくり

～ひきこもり支援 生きづらさを  
抱えた人の心に寄り添う～

参加  
無料

定員300名

※事前申込制  
申込締切10/6(金)



人との関係で傷つき、心が折れそうになった経験は、誰しもあると思います。  
誰からも理解されない環境では、孤独になり、自己否定が止まらなくなります。

氷のように凍ってしまった心は、温かい心でしか溶けません。

誰もがサポーターになれるように、そんな地域づくりを目指しています。

参加申込はこちらから

2023年 **10月21日(土)**  
13時～17時30分(開場12時30分)



共催／山口大学・宇部市

後援／山口県／山口県警察本部／宇部市教育委員会／(公社)山口県看護協会／(福)山口県社会福祉協議会／山口県老人福祉施設協議会／(福)宇部市社会福祉協議会／  
(一社)日本精神科看護協会／(一社)山口県介護支援専門員協会／(一社)宇部市医師会／(一社)宇部歯科医師会／(一社)宇部薬剤師会／山口県精神保健福祉士協会／  
宇部市障害者ケア協議会／(特非)KHJ全国ひきこもり家族会連合会／朝日新聞社／毎日新聞社／山口新聞社／(株)宇部日報社／yab山口朝日放送／KRY山口放送／  
tysテレビ山口／(株)FMきらら／山口ケーブルビジョン

# だれもが 孤立しない 地域づくり

ひきこもり支援 生きづらさを抱えた  
人の心に寄り添う



宇部市と山口大学は、誰一人として孤立することのない地域づくりに取り組んでいます。  
誰もがなりうる“ひきこもり”の正しい知識を得ることで、さまざまな生きづらさを抱えている人が、その人らしく生きていける地域共生社会を目指します。

SDS(Social Distancing Syndrome) : 社会的距離症候群  
(定義)SDSとは、さまざまな要因によって、社会や人と一時的に距離を取った結果、徐々に社会とのつながりがなくなり、家族以外の人、または家族とのコミュニケーションの機会が減ってしまった現象概念である。  
さらに、この状態が長期化することによって自尊感情が低下し、社会参加が難しくなる。

<プログラム>

12:30 受付・開場

※興味のあるプログラムのみの参加も歓迎します

13:00 開会行事

13:15 講演 1

「ひきこもり支援施策の動向と市町村への期待  
～身近な地域における支援体制の構築に向けて～」



松浦 拓郎

厚生労働省  
社会・援護局  
地域福祉課 ひきこもり支援専門官

14:15 講演 2

「市を中心とした支援体制の取り組みについて」



山根 俊恵

山口大学 医学部  
SDS 支援システム開発講座 教授

15:00 基調講演

「ひきこもり本人や家族を救える支援とは」



池上 正樹

ジャーナリスト  
KHJ 全国ひきこもり家族会連合会副理事長

16:30 パネルディスカッション

「ひきこもり経験者・家族が求める支援」 ひきこもり経験者・家族

17:30 閉会行事

## 駐車場のご案内

お車でお越しの方は、附属病院外来棟横の立体駐車場をご利用ください。  
駐車券を会場受付までお持ちください。  
無料となります。

## 会場のご案内



## ご来場のみなさまへ

新型コロナウイルス等の感染状況により、参加対象者の皆様に感染防止対策をお願いする場合がございます。  
当日会場にてご案内しますので、ご協力をお願いいたします。

## お問合せ

山口大学医学部

SDS支援システム開発講座

E-mail:sdsshakai@yamaguchi-u.ac.jp

宇部市障害福祉課

電話:34-8522 FAX:22-6052

日付 **2023年 10月21日(土)**

時間 **13時～17時30分(開場12時30分)**

会場 **山口大学医学部附属病院  
A棟 1階オーディトリウム**

〒755-8505 宇部市南小串 1-1-1

定員 **300名(申込先着順)**

参加対象 **宇部市居住者または宇部市在勤・在学者**

申込方法 **この講座は事前申込制です。**

原則としてQRコードからお申込みください。

QRコードからのお申し込みが難しい方は、  
宇部市障害福祉課にご相談ください。

※参加申込はこちらから/



**申込締切/10月6日(金)まで**

## 市民公開講座

### 『だれもが孤立しない地域づくり～ひきこもり支援 生きづらさを抱えた人の心に寄り添う～』 会場案内図



日時：令和5年10月21日（土）13：00～  
場所：医学部附属病院 A棟 1階  
オーディトリウム